

2026 年度春学期 SFC(看護医療学部)におけるノートパソコン利用について

慶應義塾 湘南藤沢情報センター（湘南藤沢 KIC）

はじめに

SFC の総合政策学部・環境情報学部では、個人所有のノートパソコンを利用する BYOD(Bring Your Own Devices)を前提とした授業が多く行われていますが、看護医療学部においても、授業中に個人所有のノートパソコンやタブレットを使う科目があり、何らかのノートパソコンを購入することを強くお勧めします。

また、オンラインにて開講される科目ではパソコンなどの使用が必須になりますので、入学前に準備して頂くようにお願いします。

これから、SFC におけるノートパソコンの利用について説明します。

【概要】

- ノートパソコンをお持ちでない場合は、購入することをお勧めします。購入にあたっては、次ページのノートパソコン推奨仕様および、よくある質問を参考に機種を選定してください。
- SFC での主なノートパソコン利用サービスを紹介합니다。

SFC でのノートパソコンの利用

入学後、皆さんはノートパソコンを授業教材や日常生活のツールとして使うようになります。

ノートパソコンは授業資料の閲覧、授業内グループワーク、課題提出など様々な目的で利用されます。マルチメディア表現、プログラミング入門など、ノートパソコンを利用しないと受講できない科目もあります。

また SFC では、皆さんに情報リテラシーを身につけ、活用してほしいと考えています。文房具やコミュニケーションツールとしてノートパソコンを携帯し、キャンパス内、自宅、外出先など様々な場面で活用してください。

ノートパソコンを買うべきか

ノートパソコンを購入すべきかどうかや購入方法の検討は入学後に CNS サービス窓口または次ページのよくある質問を参考にしてください。

すでにノートパソコンを持っている人、じっくり検討したい人などは、入学してしばらく必要性を検討した上で購入してもかまいません。

ノートパソコンは入学後なるべく早めに準備しておいた方がよいでしょう。

どんな機種を買うべきか

新たにノートパソコンを購入する場合は、次ページの推奨仕様を参考に機種を選んでください。

まず、ノートパソコンが持ち運びに適したサイズと重量であることを確認してください。

プログラミングなど情報科目を履修する方は、標準でハードウェアキーボードを備えているタイプであることが推奨されています。小型軽量ですがキーボードを備えておらず、画面をタッチして入力するタイプ(タブレットなど)はプログラミングの利用用途ではお勧めしません。

また、SFC で快適にネットワークを利用するために IEEE802.11 ac/ax が利用できる無線 LAN を備えていることをお勧めします。

なお、科目でノートパソコンにソフトウェアをインストール利用している主な例として、CAD、3D モデリングなどの画像処理系科目では Fusion 360 など、数値解析系科目では MATLAB など、地理情報 (GIS) 系科目では ArcGIS など、統計系科目では R や JMP などがあります。個々の科目における要件は、授業開始時の配布資料を参照するか、科目の担当教員にお問い合わせください。

ノートパソコンから利用できるサービス

ノートパソコンから利用可能な湘南藤沢 KIC が提供している主なサービスは以下の通りです。利用の詳細は、以下の Web ページを参照してください。

https://www.sfc.itc.keio.ac.jp/ja/top_sfc.html

- 有線/無線ネットワーク接続
- オンラインストレージ(SFC-CNS Dropbox など)
- Web ページ公開
- プリンタ利用
- 各種ソフトウェア利用

サポート体制（相談窓口、講習会）

入学した後、ノートパソコンの購入や購入後の利用方法について質問や相談をしたい場合には、看護医療学部校舎 2 階看護医療学図書室内の CNS サービス窓口が主な相談窓口になります。

< 2026 年度春学期ノートパソコン推奨仕様 >

項目	条件
ディスプレイ	解像度 Full HD (1920×1080) 以上 (推奨)
キーボード	タッチタイピングに支障のない標準的な大きさと配列を備えたもの
バッテリー	標準バッテリーでの駆動時間が3時間以上、5時間以上だとなお良い
無線 LAN(Wi-Fi)	IEEE802.11 a/ac/n (5GHz 帯) 以上、IEEE802.11ac/ax だとなお良い
メインメモリ	16GB 以上
内蔵ディスク (HDD/SSD)	256GB 以上、512GB 以上だとなお良い
CPU	Intel 製 Core i5 相当以上または Apple M2 以上 (推奨)、 Intel 製 CPU の場合は Core i7 以上だとなお良い
外部出力	HDMI が内蔵端子あるいはアダプタ経由で出力できること
OS	macOS 14 (Sonoma) 以降または Windows 11 以降のいずれかが動作すること
その他	電源延長ケーブル (電源アダプタが狭い場所のコンセントに差し込めない形状の場合)

よくある質問

- Q1. 今すぐにノートパソコンを購入したほうがよいですか？
A1. 看護医療学部においても初回からパソコンを使用する科目があるため、入学前に準備しておくことを強くお勧めします。
- Q2. Windows と Mac どちらを選択すればよいですか？
A2. どちらでもかまいません。使用用途に応じたノートパソコンを選択してください。一部のソフトウェアは特定の機種でしか利用できないものもあります。
- Q3. どのくらいの大きさのノートパソコンがよいですか？
A3. 持ち運びに問題のない本体サイズと重量をポイントに検討してください。
- Q4. 無線 LAN (Wi-Fi) はどのような規格のものがよいですか？
A4. キャンパスで快適に利用するためには、IEEE802.11a/ac/n(5GHz 帯) 以上で IEEE802.11ac/ax が利用できるタイプをお勧めします。
- Q5. 有線 LAN は必要ですか？
A5. 科目などによっては有線 LAN が必要となることがあります。有線 LAN を内蔵していない機種では、USB Ethernet アダプタなどを別途購入し、利用してください。
- Q6. どうしてハードウェアキーボードを備えていないタブレットは勧めないのですか？
A6. 主にデータサイエンスやプログラミングなどの科目で使用することを考慮して、タッチタイピングに支障のない標準的な大きさと配列のハードウェアキーボードを備えているノートパソコンが推奨されています。
- Q7. 看護医療学部の学生もノートパソコンが必要ですか？
A7. 上記の推奨仕様のノートパソコンを持っていると、4年間心配しなくても授業や課題で使えますので、推奨仕様のものを用意しておくことを強くお勧めします。

以上